

《令和3年第1回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【4名6件】

〔令和3年3月1日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
3月9日 (火曜日)	1	上地 史隆 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和3年2月22日 午前10時35分	1. 新型コロナウイルスワクチン接種について 2. 地方創生人材支援制度について	1
	2	原本 哲己議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和3年2月22日 午後4時37分	1. スマート農業の支障となる防風保安林等の対処について	2
	3	三條 幸夫議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和3年2月26日 午前10時36分	1. 生活環境の保全について 2. 職員の勤務時の安全確保等について	3
	4	後藤 忍議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和3年2月26日 午後4時24分	1. 農福連携について	4

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 新型コロナウイルスワクチン接種について	(1) 国は医療従事者に先行接種後、高齢者への接種開始を目指しています。厚生労働省は接種券郵送を早ければ3月中旬頃に始め、計2回の接種を3カ月以内に終える目標を掲げています。接種主体は自治体が行いますが、我が町は今後どのように進めていくのか。考えを伺いたい。	町長
2. 地方創生人材支援制度について	(1) 内閣府より、地方を活性化するため、地方創生に積極的に取り組む市町村に対し、意欲と能力のある人材を派遣する制度です。我が町も受け入れています。どのように活用されているのか。また、どのような効果があったのか伺いたい。	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. スマート農業の支障となる防風保安林等の対処について	<p>(1) 大空町においても農業のICT化が進みGPS操舵を用いたトラクター等の作業が増えつつある中、防風保安林が衛星の情報を妨げ作業不可の区域が多々見受けられます。改善策としては農地と隣接部分の伐採が必要不可と思います。大空町として国等に働きかけをしてこの問題に対処していただきたいと思いますが町長の考えを伺います。</p> <p>(2) 国有林の中にある耕作道路も伐採ができず最近の大型機械が通れず支障が出ている農地についても働きかけをしていただきたいと思います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 生活環境の保全について	<p>(1) 町民が健康で快適に暮らせる生活環境を確保することは行政の責任でもあると思います。この良好な生活環境が阻害されているような箇所（ごみ屋敷、廃虚等）は町内にはないのか。 現状と今後の対策について伺います。</p>	町長
2. 職員の勤務時の安全確保等について	<p>(1) 職員の特殊勤務時の対応について 職員が新型コロナ禍での感染予防対策、病原体の付着した物件の処理等、感染リスクの高い勤務をするときの体制と手当、また、有害鳥獣駆除等、危険な作業時の体制と手当の支給について伺います。</p> <p>(2) 行政対象暴力についての町の対応について 職員が業務中に住民とのトラブルにより違法又は不当な要求行為をされ、個人的に深刻な問題を抱え込んでいることはないのか。 現状の把握と今後の対応について伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 農福連携について	<p>近年、農業の現場では、農業従事者の高齢化や働き手の不足が課題となっています。一方、福祉の現場では、障がい者等の就業率や賃金が低いため、経済的自立が難しいという課題があります。</p> <p>国は、農福連携について、全国的な機運の醸成を図り、今後強力に推進する方策を検討するため、省庁横断の会議として「農福連携等推進会議」を設置し、今後の推進の方向性を「農福連携等推進ビジョン」として取りまとめています。</p> <p>当町においても、地域共生社会の実現に向けた取組として農福連携もまちづくりの一つとして考えられます。</p> <p>(1) 町における障がいのある方の就労に関わる福祉サービスの現状について伺いたと思います。</p> <p>(2) 農福連携の考え方について伺いたと思います。</p>	町長